

令和元年 第15回委員会会議録	
1	開催年月日 令和元年7月24日（水）
2	開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時06分
3	場 所 福岡市選挙管理委員会
4	出席委員 津田委員長，濱田委員長職務代理者，三原委員，石井委員
5	事務局職員 事務局長，選挙課長，庶務係長，選挙係長，書記2名
6	傍聴者 なし
7	議 題
	（1）報告事項
	① 参議院議員通常選挙の結果について
	② 令和元年度福岡市明るい選挙推進協議会総会について
	（2）その他
	次回以降の委員会の開催予定日時
	・令和元年8月5日（月）午前10時30分
	・令和元年8月20日（火）午前10時30分
	・令和元年9月5日（木）午前10時30分
8	議事次第（○：出席委員，▲：事務局職員）
	（1）報告事項
	報告事項①と②について，事務局から資料の説明・報告を行った。
	【質疑等】
	○ 今回の参議院議員通常選挙における（選挙区の）投票率は全国で48.80%，福岡市は41.29%であり，前回よりも下がっている。天候の影響はあったと思うが，それだけが要因ではないと思う。
	選挙期間中のことに限られることなく，国会において公正な議論が展開されたのかということが重要だと思う。
	先の通常国会では予算委員会が3～4ヶ月開かれておらず，また，森友学園や加計学園の問題，統計不正や老後の資金問題などについて，国会で十分に議論されないまま選挙となった。
	党首討論は行われたが，国民にとって今回の選挙では何が争点になっているか，分からなかったと思う。
	また，今回は，若者の投票率の低さも問題だと思う。前回は18歳以上に選挙権が与えられた最初の選挙ということもあり，選挙管理委員会や教育委員会なども力を入れたと思うが，3年経過して取組みが弱まっており，また，主権者教育が十分でないので，もっと徹底されるべきだと思う。

テレビの街頭インタビューなどを見ると、関心がないから選挙に行かなかった、誰を選んで良いかわからないから行かなかったなど回答している若者が多かった。
また、投票時間の終了後に開票速報を一斉に報道しているが、本来であれば、選挙期間中に国民が何を選択するかについての色々な情報を報道すべきであると思う。3年前に比べて、投票前の報道が少なくなっているように感じた。
○ 明るい選挙推進協議会の委員の中に高校や中学校などの学校関係者がいないが、委員の選任方法はどのようなになっているのか。
▲ 規約により各区の明推協の代表者、地域の団体の代表者、学識経験者、報道関係者などと定められている。
○ 18歳から投票できるようになったにもかかわらず、関係者がいないことに違和感がある。京都では大学生のグループの代表者が入っていると聞いたので、若い人の意見を反映できるようにした方が良いと思う。
○ 明るい選挙推進協議会に対して、意見があったことを伝えてほしい。
(2) その他
次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。